

高知県教育委員会 会議録

平成26年度第14回教育委員協議会

場所：高知県庁西庁舎 教育委員室

(1) 開会及び閉会に関する事項

開会 平成26年9月11日(金) 10:50

閉会 平成26年9月11日(金) 11:25

(2) 出席委員及び欠席委員の氏名

出席委員	教育委員長	小島 一久
	委員	久松 朋水
	委員	竹島 晶代
	委員	八田 章光
	委員	中橋 紅美
	委員(教育長)	田村 壮児

(3) 高知県教育委員会会議規則第9条の規定によって出席した者の氏名

高知県教育委員会事務局	教育次長(総括)	勝賀瀬 淳
〃	教育次長	中山 雅需
〃	教育次長	永野 隆史
〃	参事兼教職員・福利課長	彼末 一明
〃	教育政策課長	有澤 功
〃	高等学校課企画監	坂本 寿一
〃	教育政策課課長補佐	中平 貢正
〃	高等学校課課長補佐	竹崎 実
〃	高等学校課課長補佐	高野 和幸
〃	教育政策課チーフ	溝渕 松男(会議録作成)
〃	教育政策課主任指導主事	葛原 彩子(会議録作成)

【冒頭】

委員長 教育委員協議会を開催する。

教育長 (協議内容の説明)

本日は、県立高等学校再編振興計画の策定に向けて、パブリックコメントを実施する案について、ご協議をよろしく申し上げます。

この県立高等学校再編振興計画につきましては、本年1月27日に「たたき台」を公表して以来、統合対象となりました学校関係者等から様々なご意見をいただいております。我々といたしましては、丁寧な関係者等との議論を重ねていきたいというスタンスで取り組んで参りました。今年度に入りまして、今日で14回目

ということになりますけれども、委員の皆さまにも大変頻りに協議会にご出席いただき、丁寧な議論を重ねて参ったところでございます。

そうした中で、須崎工業高校と須崎高校の皆さまには、7月8日に開催しました教育委員協議会で、統合後の学校の振興策や校名等の取扱いについてご意見はいただきましたが、統合の方向性について概ねご理解いただいたところでございます。また、高知南中高等学校と高知西高等学校の統合につきましては、そもそも統合の必要性でありますとか、統合後の学校の姿、統合の仕方、校名等についてもご意見をいただいたところでございますが、高知西高校の皆様には、8月26日に開催した協議会で統合の方向性について概ねご理解をいただいております。また、高知南・高等学校の関係者の皆さまには、先日、8日に開催いたしました協議会におきまして全面的に賛成ということではありませんが、少なくとも統合の方向性について、あるいはグローバル教育を柱とした中高一貫教育校を設置するというような方向性につきましては一定のご理解をいただいたのではないかと考えております。

こういったことを受けまして、今回、お手元にお配りさせていただいております、県立高等学校再編振興計画の案をお示しさせていただいたものでございますので協議のほど、よろしく願いいたします。

【協議 県立高等学校再編振興計画について（高等学校課）】

○高等学校課企画監 説明

○協議

委員長	これまでも再編振興計画については、我々も見て来ているが、特に全般について意見はあるか。検討会で話をしてから後、意見はもらっているか。
事務局	山田高校から修正点をいただいた以外は、事務局の方で「てにをは」や標記の仕方を含めて若干修正させていただいている。
委員	概要版が一番県民の皆さんの目に入ると思うが、概要版で少し気になる点がある。 まず、1ページの5つの視点の「キャリア教育の充実」のところである。表現が間違っているわけではないが、キャリア教育と言う言葉が誤解を招き、職業教育的に捉えられてしまっている。今ここにあげられている表現も職業教育的に捉えられる表現であるから、本編の4ページに、前半は同じであるが「生徒が将来、社会的・職業的に自立するための能力を身に付け、自己実現を図ることができるよう、高知のキャリア教育の3本柱である「学力向上」、「基本的な生活習慣の確立」、「社会性の育成」という具体的な内容を書いている。この後半の文言も入れた方が本来のキャリア教育という言葉の意味が伝わるのではないか。
委員長	誤解を招くと言う話があったが、これは修正できるか。
事務局	できる。
委員	次に、これは考え方にもよると思うが、同じく5つの視点の「生徒や保護者の

	<p>期待に応える教育活動の推進」で、二つ目の項目、「社会のグローバル化等に対応できる人材育成に取り組むとともに」とあるが、本編では「グローバル化等に対応できる人材や理数系の人材の育成」とあるので、私個人の考えであるが、ぜひ、理数系の人材育成も全体の振興計画としては捉えていただきたい。今回特に、高知南中高校と高知西高校との統合と言うことで、グローバル化に注目はしているが、一方で高知小津高校を中心とした理数系教育もぜひ頑張っていたいただきたいので、書いていただければありがたい。</p>
委員長	皆さんどうか。理数系のことも以前は書いていたのではなかったか。
委員	本編には「グローバル化等に対応できる人材や理数系の人材の育成」とあるので、概要版にも入れていただきたい。
事務局	入れるようにする。
委員	文言がおかしいのが、4項目目が間違っている。「移転等の対応」に修正を。2ページの高知南中高校と高知西高校との統合の（2）目指す姿のところの微妙な「、」の位置だが、「グローバル教育を教育活動の柱に位置付け、自ら課題を発見し、」で「、」が入るが、これはもう少し後の「自ら課題を発見し判断する探究型学習や」のところに「、」を入れた方が意味が通じるのではないか。それから、4番目のところの一つ目の項目の最後、「これまで以上の志願者を確保に努めます。」は「志願者の確保」あるいは「志願者数の確保」に修正を。以上、気になったところである。
委員長	ではそのように修正を。
事務局	はい。
委員長	概要の1ページ適正規模の「せい」が違っている。
	この計画は26年度から適用だが、もう既に26年度が経過している。例えば分校の最低規模については27年度から新たに適用すると書いているが、今のところないと思うが、本校で20人切る状況が生じたら、実際は27年度から適用になるということか。27年度の入試の28年度入学生からか。
事務局	27年度入学生からである。
委員長	分校の「2年連続して満たない状況」というのは27年度スタート、他も27年度スタートであるか。
事務局	そうである。
委員長	産業系の学校については、学科の改編が必要だが、いつ頃からと言うのは明記していないのか。直ちに検討に入るとのことか。
事務局	策定後直ちにである。
委員長	学校でまず検討を始めるということか。
事務局	学校と県教委と一緒に検討する。
委員長	後期の計画はいつ頃から始めるのか。
事務局	2年間はかかるので、遅くとも28年度からは始めないといけないとは思っている。
教育長	31年度から後期計画に入るので、それに間に合うようにとしか今は言えない。

委員長	全てが決まってから、具体的に、教育委員会の内部でこういう体制を組んでいくとか、あるいは学校でこうするとかを検討していかなければならない。
事務局	計画が策定された後、具体的に動く中で、来年度の体制も含めて学校と一緒にになって検討していかなければならないと思っている。
委員長	他にご意見はないか。
委員	先ほどの確認だが、「27年度を起算年とする」と言うのと、「27年度の入学」と言うのは、27年度の4月入学者ということか。
事務局	そうである。
委員	各高校の在り方が書かれてあるが、これは前期実施計画の5年間についてか。5年では結果が出ないような長期的な内容が盛り込まれていると思うが、5年計画と言ってもその後もこの方向で各校がいく予定で書いているのか、それとも当面の5年という意味で書いているのか、その辺はどう理解したら良いか。
事務局	基本的には、前期後期の10年間を見据えてこういう方向でいきたいということである。ただ、その中でも、前期でできることはより具体的にしっかりやっていきたいということである。
委員	10年というスパンの中で考えている学校の在り方ということで捉えて良いということか。この内容は各校の確認が取れており、これで間違いはないということではよいか。
事務局	はい。
委員	概要の2ページに高知南中高校の統合について実施年度が示されているが、統合が決まっている学校への進学率が予定通りにいくか心配している。これは状況によってその都度変更があると解釈して良いのか。それとも、入学者数が減ってもこのとおり統合に向けてやっていくということか。
事務局	説明してきている定員でいく予定ではあるが、その時の状況で考える必要が出てくれば、その時点で判断しないといけないとは思っている。
委員	その時点で判断するということは、統合の方法とかに盛り込むと言うことはないのか。
教育長	基本的には、最後に書いてあるように、これまで以上の志願者を確保していくということで、定員はきちんと確保する方向で取り組みたい。
委員長	実際問題として、多少の変動は出てくる可能性はあるが、目標としてはそういうことである。
委員	小学校や中学校に対していろいろアプローチはしていくのか。
事務局	計画を策定したら、学校の方にも早く説明に行きたいと言っている。各中学校等で説明会を開き、充実策等について説明し、定員を満たすようにしていきたい。県教委としてもできるだけ広報していきたい。
委員長	県民にわかりにくいので、そのあたりをかなり説明する必要がある。
事務局	それは必要だと思っている。
事務局	高知南中高校の魅力を半減しない対策を十分取っていきたい。今の力を更にブラッシュアップしていくようにしたい。

教育長	2 ページの上の実施年度だが、「グローバル教育科（仮称）」と書いてあるが、あえて仮称と書くこともないので取らせていただきたい。
委員長	「新しい中高一貫教育校にグローバル教育科」の「(仮称)」を削除する。
教育長	それでは、先ほど概要版でいただいたご意見で、本編の方も関連して訂正が必要になる部分や誤字脱字等あるかも知れないので、そこは事務局に一任いただくということをお願いしたい。
委員長	他にご質問ご意見無いようであれば、この案を決定したいと思うが、賛成の委員は挙手をお願いします。
各委員	(異議なし)
委員長	全員賛成で県立高等学校再編振興計画のパブリックコメントを実施する案について一部修正の上決定した。以上で教育委員協議会を終わる。